

kuraray

Possible starts here

2026年度第1四半期 決算説明

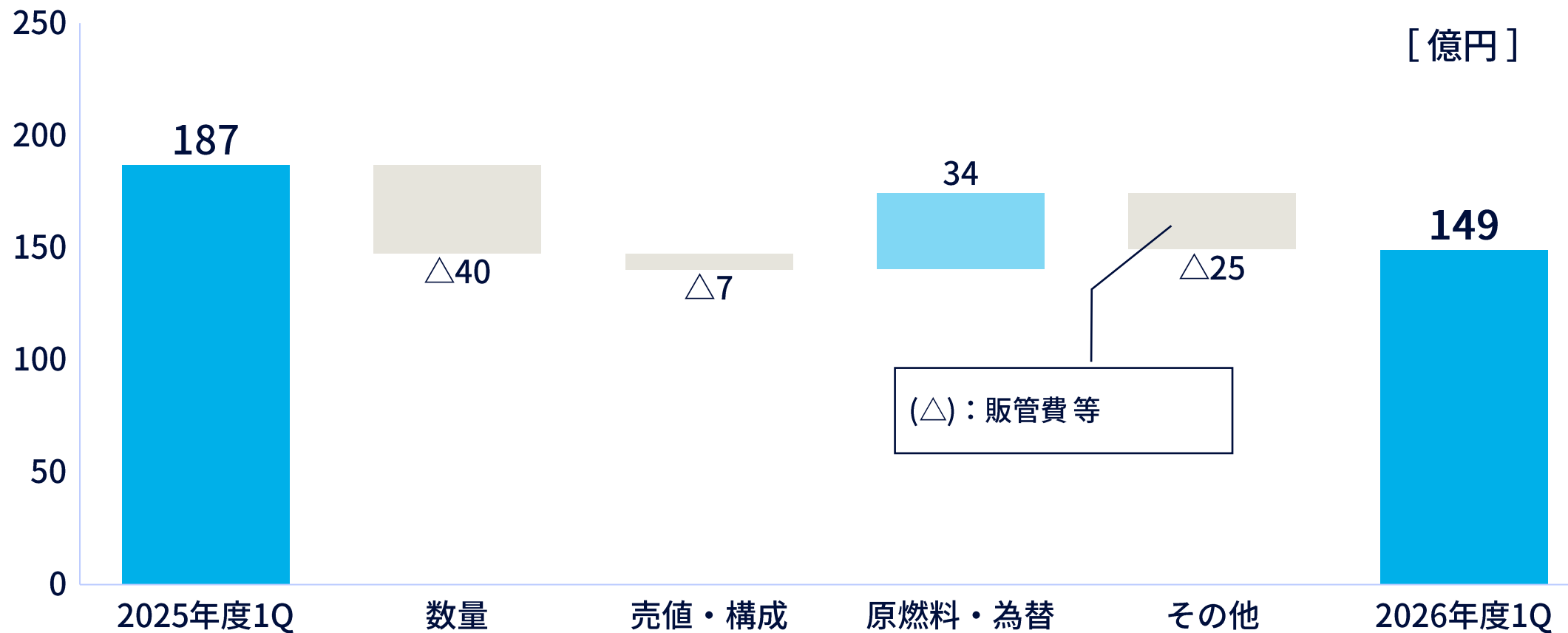
2026年5月13日

株式会社クラレ

[億円]

	2026年度1Q	2025年度1Q	増減
売上高	2,009	1,948	61
営業利益	149	187	△38
経常利益	137	178	△41
親会社株主に帰属する 四半期純利益	78	120	△42
	参考		
円/ドル (平均)	157	153	
円/ユーロ (平均)	184	161	
国産ナフサ 千円/kl	66	73	
米国天然ガス ドル/MMBtu	3.5	3.9	
欧州天然ガス ユーロ/MWh	42	47	

2026年度1Q営業利益増減分析



	2025年度1Q	2026年度1Q
円／ドル (平均)	153	157
円／ユーロ (平均)	161	184

	2025年度1Q	2026年度1Q
国産ナフサ 千円／kl	73	66
米国天然ガス ドル／MMBtu	3.9	3.5
欧州天然ガス ユーロ／MWh	47	42

セグメント別売上高・営業利益

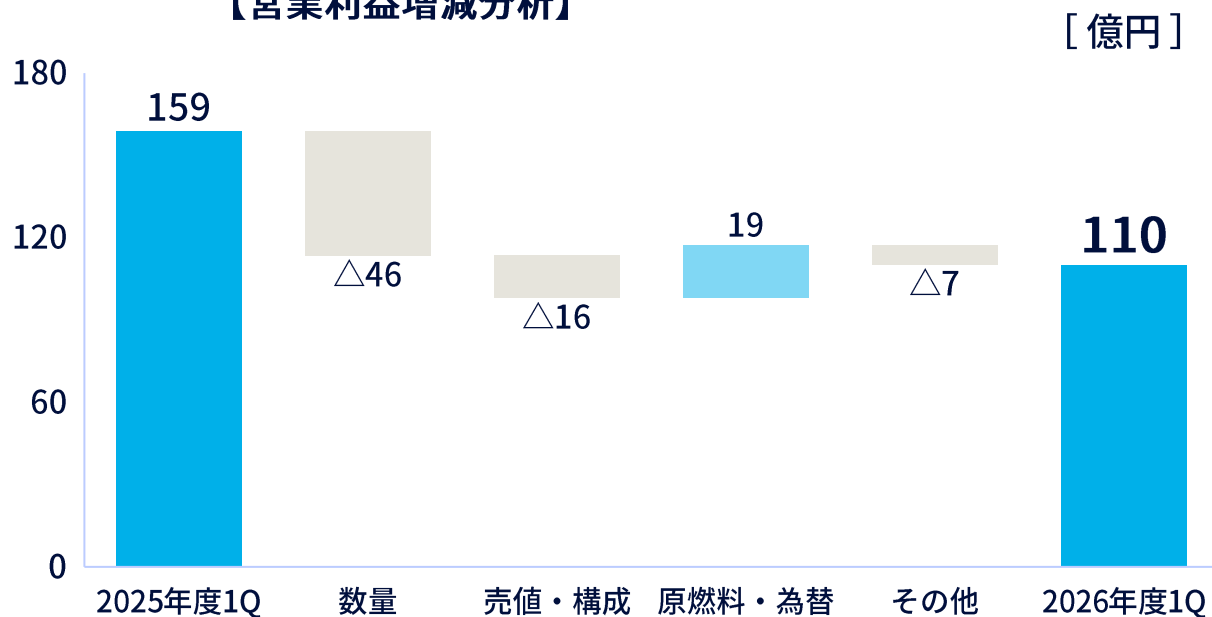
[億円]

	2026年度1Q		2025年度1Q		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
ビニルアセテート	1,019	110	1,004	159	15	△49
イソプレン	215	29	197	28	18	1
機能材料	528	34	478	14	50	20
繊維	140	11	134	△6	5	17
トレーディング	178	16	167	14	11	2
その他	72	4	109	8	△37	△4
調整額	△143	△55	△141	△30	△2	△25
合計	2,009	149	1,948	187	61	△38

※2026年度から、エレクトロニクスマテリアルズ推進本部に属する各事業のセグメント区分を「その他」から「機能材料」に変更しております。
これに伴い、2025年度の数値は当該変更を反映した数値となっています。

	[億円]		
	2025年度1Q	2026年度1Q	増減
売上高	1,004	1,019	15
営業利益	159	110	△49

【営業利益増減分析】

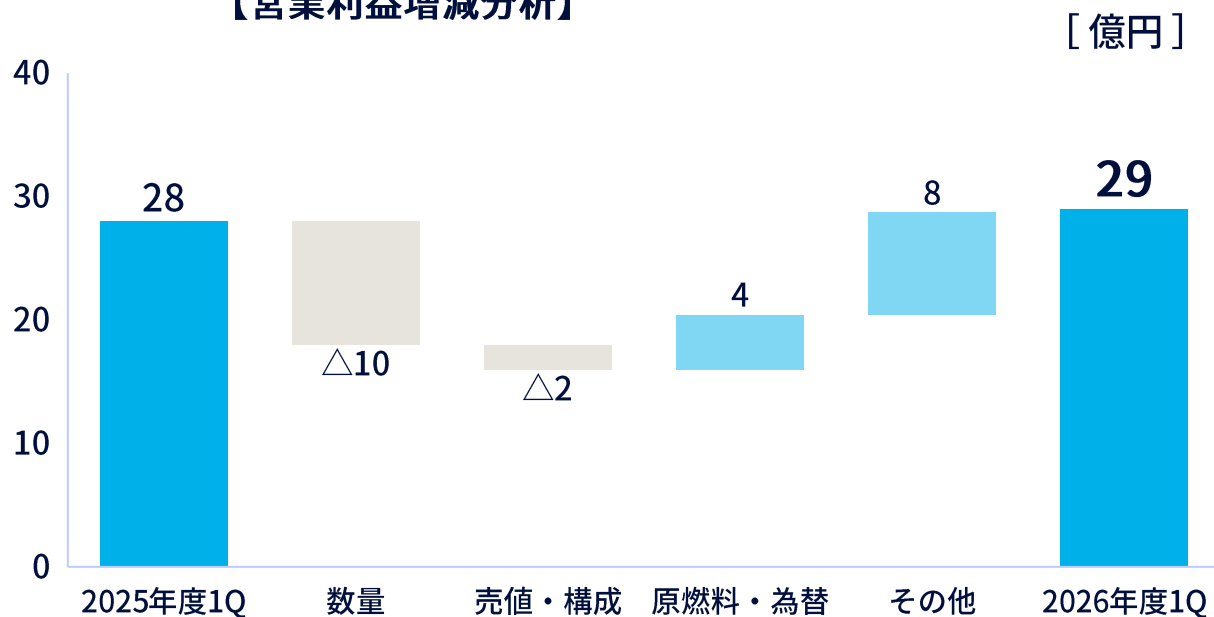


ポバール樹脂	中東情勢による混乱の中で、グローバル供給体制を生かした需要の取り込みはあったものの、全体的な需要低迷の影響により販売数量が減少。
光学用ポバールフィルム	国際的なスポーツイベントに向けたテレビの買い替え需要に加え、半導体メモリの逼迫や中東情勢を背景に、部材調達や製品出荷への懸念からサプライチェーンで在庫の積み増しが進んだ結果、販売数量が増加。
高機能中間膜	PVBフィルムは欧州・アジアを中心に競争環境の厳しさが継続しており、建築用途及び自動車用途ともに販売数量が減少したほか、〈セントリグラス〉もプロジェクト延期などの影響により販売数量が減少。
水溶性ポバールフィルム	個包装洗剤の需要が低調に推移したことにより、販売数量が減少。
〈エバール〉	食品包装用途及び自動車用途ともに販売が堅調に推移する中、グローバル供給体制を生かした需要の取り込みもあり、全体として販売数量が増加。
主な増減要因	一部事業の操業度悪化や価格調整の影響により、セグメント全体では減益。

[億円]

	2025年度1Q	2026年度1Q	増減
売上高	197	215	18
営業利益	28	29	1

【営業利益増減分析】



イソプレンケミカル
エラストマー

イソプレンケミカルは中国の建築用途需要低迷に加え、前年には米国関税政策の影響による需要の前倒しがあったことから、販売数量が減少。エラストマーは販売数量が増加したものの、欧州市場等においてアジアの競合メーカーとの競争激化による影響があった。

〈ジェネスタ〉

電気・電子用途、自動車用途とも拡販が進み、販売数量が増加。

主な増減要因

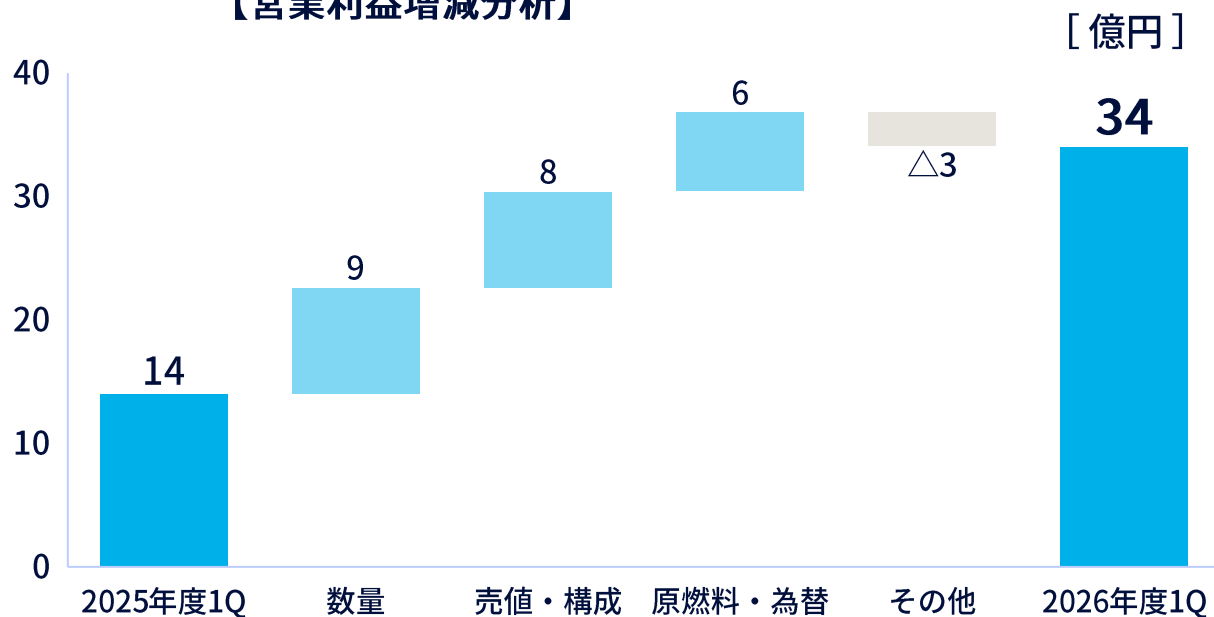
前年に計上した減損損失に伴う減価償却費の減少効果はあったものの、一部在庫評価差額のマイナス影響を受けた。

[億円]

	2025年度1Q	2026年度1Q	増減
売上高	478	528	50
営業利益	14	34	20

メタクリル	2025年7月からメタクリル酸メチル及び一部の川下製品の生産能力を縮小したことから販売数量が減少。
メディカル	全般的に堅調な販売が継続。
環境ソリューション	活性炭の需要は底堅く推移し、販売数量が増加。また価格改定も進展。

【営業利益増減分析】



主な増減要因	堅調な販売に加え、為替による増益効果があり、セグメント全体では増益。
--------	------------------------------------

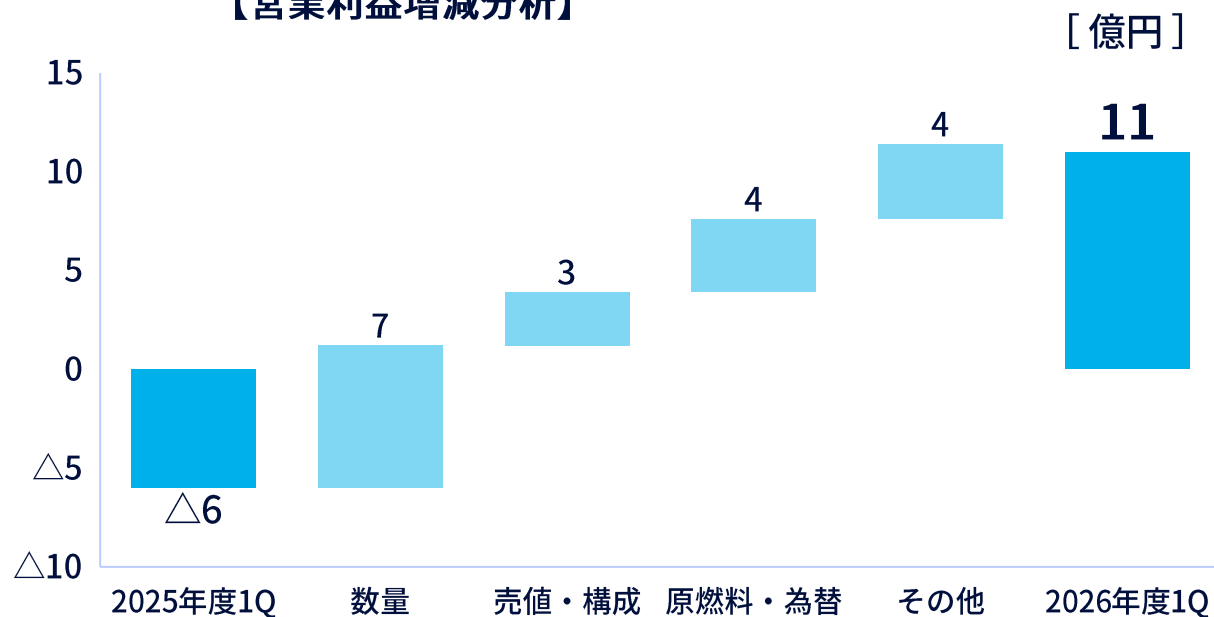
※2026年度から、エレクトロニクスマテリアルズ推進本部に属する各事業のセグメント区分を「その他」から「機能材料」に変更しております。これに伴い、2025年度の数値は当該変更を反映した数値となっております。

[億円]

	2025年度1Q	2026年度1Q	増減
売上高	134	140	5
営業利益	△6	11	17

〈クラリーノ〉	靴用途などで需要が回復し、販売数量が増加。
繊維資材	〈ベクトラン〉を中心に需要が回復し、販売数量が増加。乾式不織布の事業撤退に伴う減収影響があったものの、売上高は横ばいに留まる。

【営業利益増減分析】



主な増減要因	〈クラリーノ〉や〈ベクトラン〉などの販売数量が増加し、増益。
--------	--------------------------------

[億円]

	2026年3月末	2025年12月末	増減
流動資産	5,813	5,784	29
固定資産	7,347	7,251	96
資産合計	13,161	13,035	125

	2026年3月末	2025年12月末
円／ドル (期末)	160	157
円／ユーロ (期末)	183	184

貸借対照表②(負債と純資産の部)

[億円]

	2026年3月末	2025年12月末	増減
流動負債	2,333	2,282	51
固定負債	3,298	3,201	97
負債合計	5,631	5,483	148
純資産合計	7,529	7,552	△23
負債・純資産合計	13,161	13,035	125
自己資本比率	56.2%	57.0%	△0.7%

	2026年3月末	2025年12月末
円／ドル (期末)	160	157
円／ユーロ (期末)	183	184

2026年度上期計画に対する1Qの数量進捗

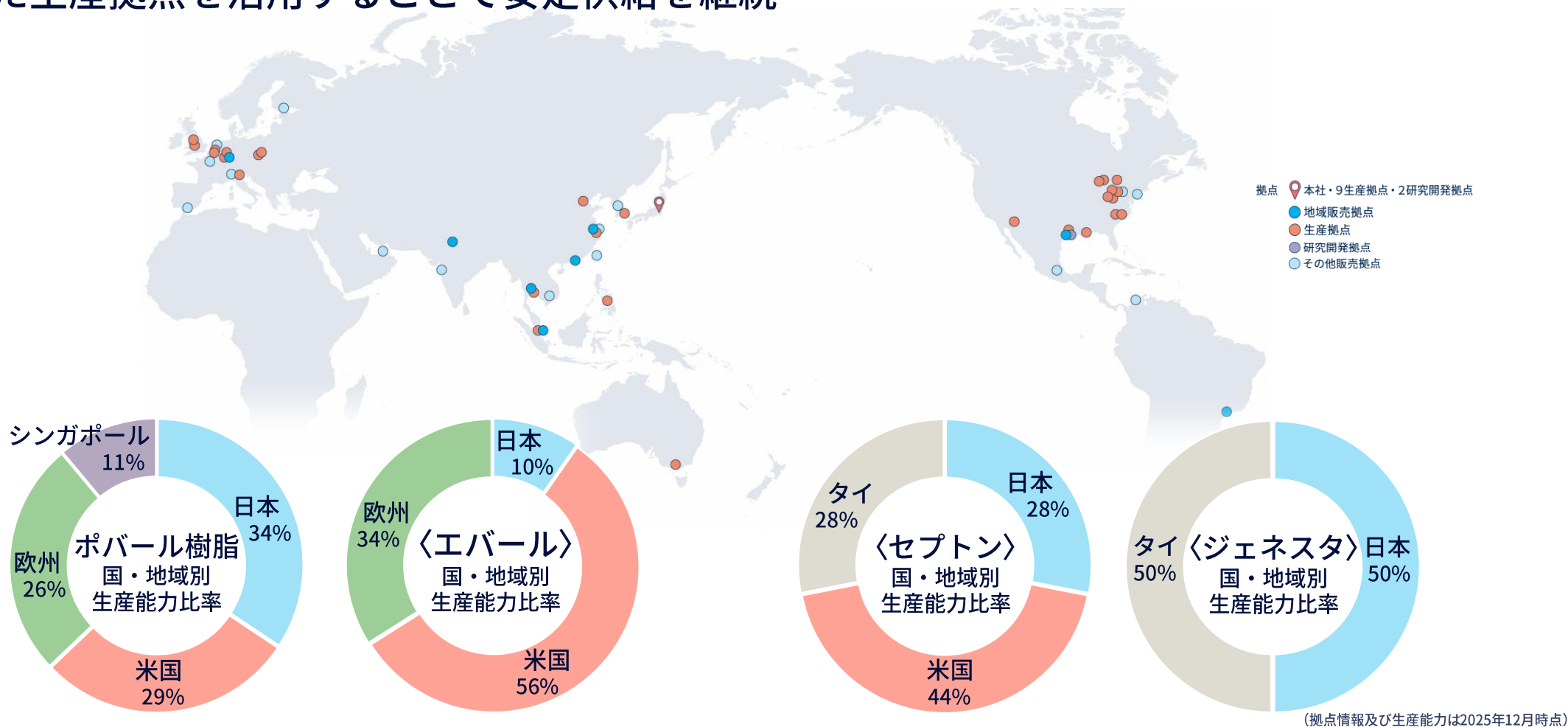
セグメント・事業		数量進捗	コメント
ビニルアセテート	ポバール樹脂	→	中東情勢の影響で日本及びシンガポールは減産も、欧米拠点を活用し需要を取り込み
	光学用ポバールフィルム	↗	各種部材の逼迫及び中東情勢の影響等により、2Q以降の需要前倒しがあり数量増
	高機能中間膜	↘	欧州・アジアの需要低迷に加え、競争激化により数量減
	水溶性ポバールフィルム	→	概ね計画通り
	〈エバール〉	→	概ね計画通り
イソプレ	イソプレケミカルエラストマー	↗	需給が逼迫した一部製品について、タイ拠点を活用し需要を取り込み
	〈ジェネスタ〉	→	概ね計画通り
機能材料	メタアクリル	↘	需要減少で数量減
	メディカル	→	概ね計画通り
	環境ソリューション	→	概ね計画通り
繊維	〈クラリーノ〉	→	概ね計画通り
	繊維資材	↘	〈ベクトラン〉は好調も〈クラロン〉の需要減少で数量減

※矢印は、上期計画に対する当第1四半期の数量進捗イメージ

想定される影響	対応方針
<ul style="list-style-type: none">エチレン、ブタジエン等の原燃料の調達制約に伴う一部減産（日本・シンガポール）原燃料価格、ユーティリティ費、物流費等のグローバルなコスト上昇物流混乱を背景とした一時的な特需や、部材調達懸念に伴う需要の変動（前倒し及びその反動）物価上昇、サプライチェーン混乱等による需要の減少	<ul style="list-style-type: none">調達先の多様化・分散による調達リスクの低減グローバル供給体制を活用した適地生産の推進による、安定供給の継続及び柔軟な生産対応自助努力によるコスト削減を進める一方、品質及び安定供給を維持するため、価格改定を実施

状況が刻々と変化し合理的な見通しを立てることが困難であることから、連結業績予想の見直しを行っていません。今後、合理的な見通しが可能となり、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示します。

- 中東情勢の影響により、日本及びシンガポールでは原燃料調達に一定の制約が生じている。一方、米国・欧州・タイ等においては現時点で大きな影響は受けていない。グローバルに分散した生産拠点を活用することで安定供給を継続



株主還元

- 2026年3月23日に自己株式（583万株）の取得が終了
2026年5月13日の取締役会において自己株式（583万株）の消却を決定
- 配当予想は変更無し



【参考】 2026年度 業績予想

[億円]

	2026年度予想 (2026年2月10日)			2025年度			増減		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	4,100	4,400	8,500	4,000	4,085	8,084	100	315	416
営業利益	240	460	700	263	326	589	△23	134	111
経常利益	210	430	640	213	302	515	△3	128	125
親会社株主に 帰属する当期純利益	130	270	400	140	△66	75	△10	336	325

<参考>

円/ドル (平均)	150	150	148	150
円/ユーロ (平均)	175	175	162	169
国産ナフサ千円/kl	61	61	71	68
米国天然ガス ドル/MMBtu	3.8	3.8	3.7	3.6
欧州天然ガス ユーロ/MWh	37	37	41	37

【参考】セグメント別売上高予想

[億円]

	2026年度予想			2025年度			増減		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
ビニルアセテート	2,050	2,150	4,200	2,029	2,016	4,045	21	134	155
イソブレン	440	490	930	399	404	804	41	86	126
機能材料	1,060	1,160	2,220	986	1,093	2,078	74	67	142
繊維	310	320	630	298	310	607	12	10	23
トレーディング	340	360	700	339	349	688	1	11	12
その他	170	240	410	217	182	399	△47	58	11
調整額	△270	△320	△590	△268	△269	△537	△2	△51	△53
合計	4,100	4,400	8,500	4,000	4,085	8,084	100	315	416

※2026年度から、エレクトロニクスマテリアルズ推進本部に属する各事業のセグメント区分を「その他」から「機能材料」に変更しております。
これに伴い、2025年度の数値は当該変更を反映した数値となっています。

【参考】セグメント別 営業利益予想

[億円]

	2026年度予想			2025年度			増減		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
ビニルアセテート	220	410	630	299	327	625	△79	83	5
イソプレン	15	15	30	△13	△36	△49	28	51	79
機能材料	60	85	145	17	72	89	43	13	56
繊維	15	30	45	△1	27	26	16	3	19
トレーディング	30	35	65	30	30	60	0	5	5
その他	0	10	10	19	18	37	△19	△8	△27
調整額	△100	△125	△225	△89	△112	△201	△11	△13	△24
合計	240	460	700	263	326	589	△23	134	111

※2026年度から、エレクトロニクスマテリアルズ推進本部に属する各事業のセグメント区分を「その他」から「機能材料」に変更しております。
これに伴い、2025年度の数値は当該変更を反映した数値となっています。

【参考】セグメント別 四半期売上高推移

[億円]

	2025年度					2026年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q
ビニルアセテート	1,004	1,025	985	1,031	4,045	1,019
イソプレソ	197	203	186	219	804	215
機能材料	478	508	506	587	2,078	528
繊維	134	163	140	170	607	140
トレーディング	167	172	151	197	688	178
その他	109	108	96	87	399	72
調整額	△141	△127	△129	△140	△537	△143
合計	1,948	2,052	1,935	2,150	8,084	2,009

※2026年度から、エレクトロニクスマテリアルズ推進本部に属する各事業のセグメント区分を「その他」から「機能材料」に変更しております。
これに伴い、2025年度の数値は当該変更を反映した数値となっています。

【参考】セグメント別 四半期営業利益推移

[億円]

	2025年度					2026年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q
ビニルアセテート	159	140	187	140	625	110
イソプレン	28	△41	△9	△27	△49	29
機能材料	14	4	30	42	89	34
繊維	△6	5	14	13	26	11
トレーディング	14	17	12	18	60	16
その他	8	11	11	7	37	4
調整額	△30	△59	△44	△68	△201	△55
合計	187	76	201	125	589	149

※2026年度から、エレクトロニクスマテリアルズ推進本部に属する各事業のセグメント区分を「その他」から「機能材料」に変更しております。
これに伴い、2025年度の数値は当該変更を反映した数値となっています。

kuraray

Possible starts here

-
- 金額表示は億円未満四捨五入にしております。
 - 本資料中の業績予想、見通し及び事業計画についての記載は、将来の事業環境・経済状況等に関する現時点での仮定・推測に基づいています。実際の業績は、これと異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。
 - 本資料での〈〉表記は、クラレグループの商標または登録商標です。